

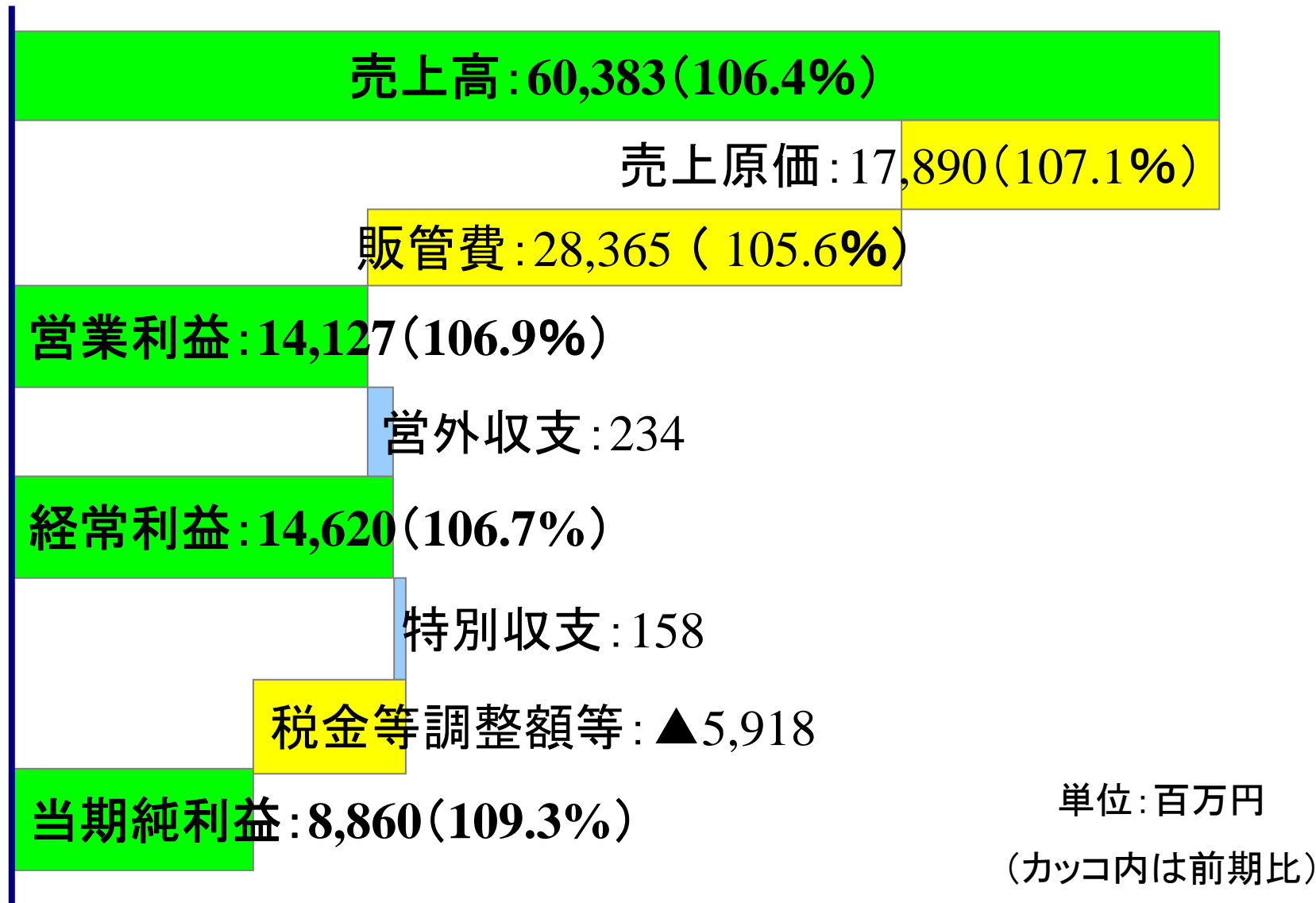
2008年2月期第2四半期の 営業状況について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

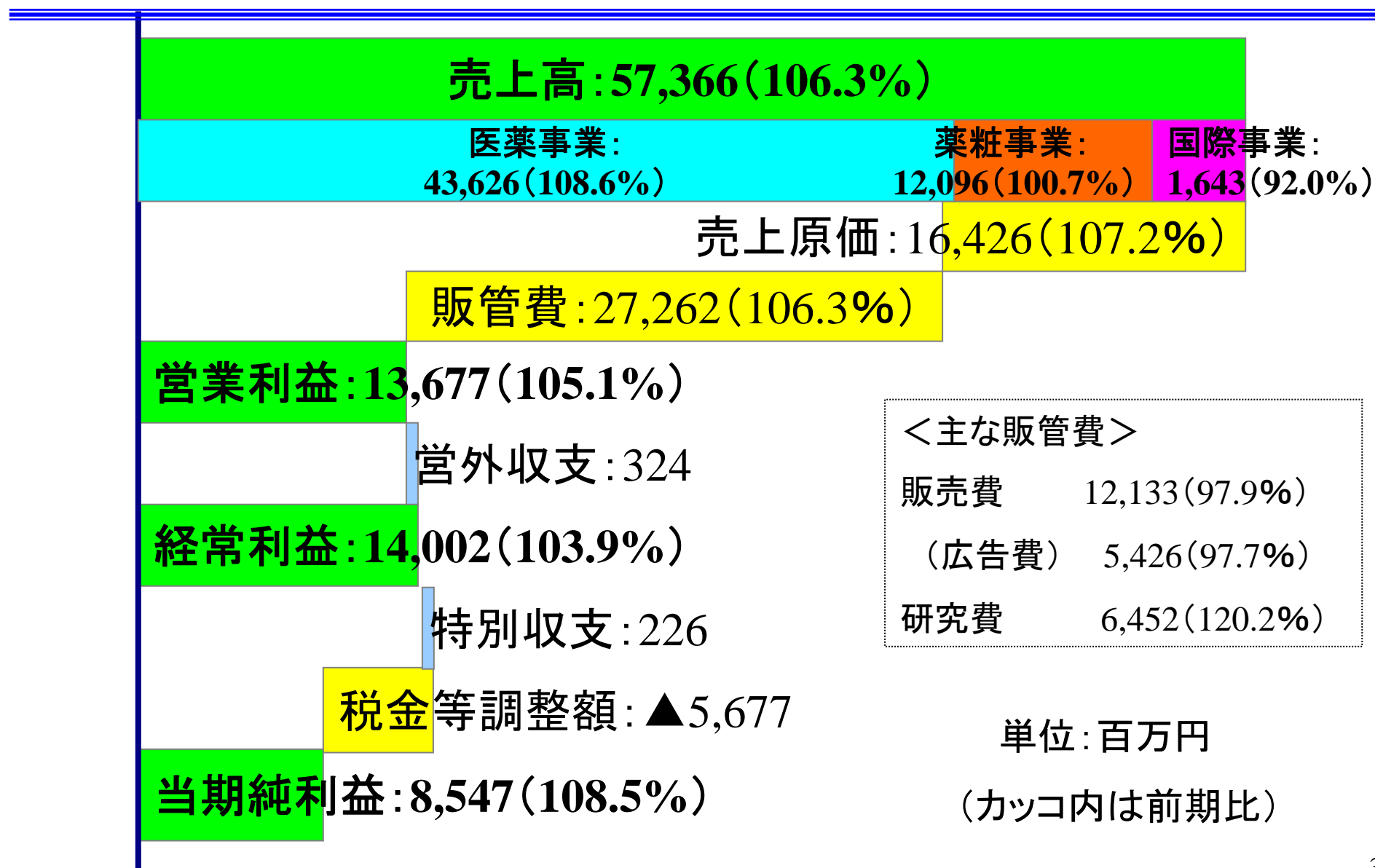
久光製薬株式会社

2007年10月15日

連結PL



単体PL



部門別売上高

単位：百万円

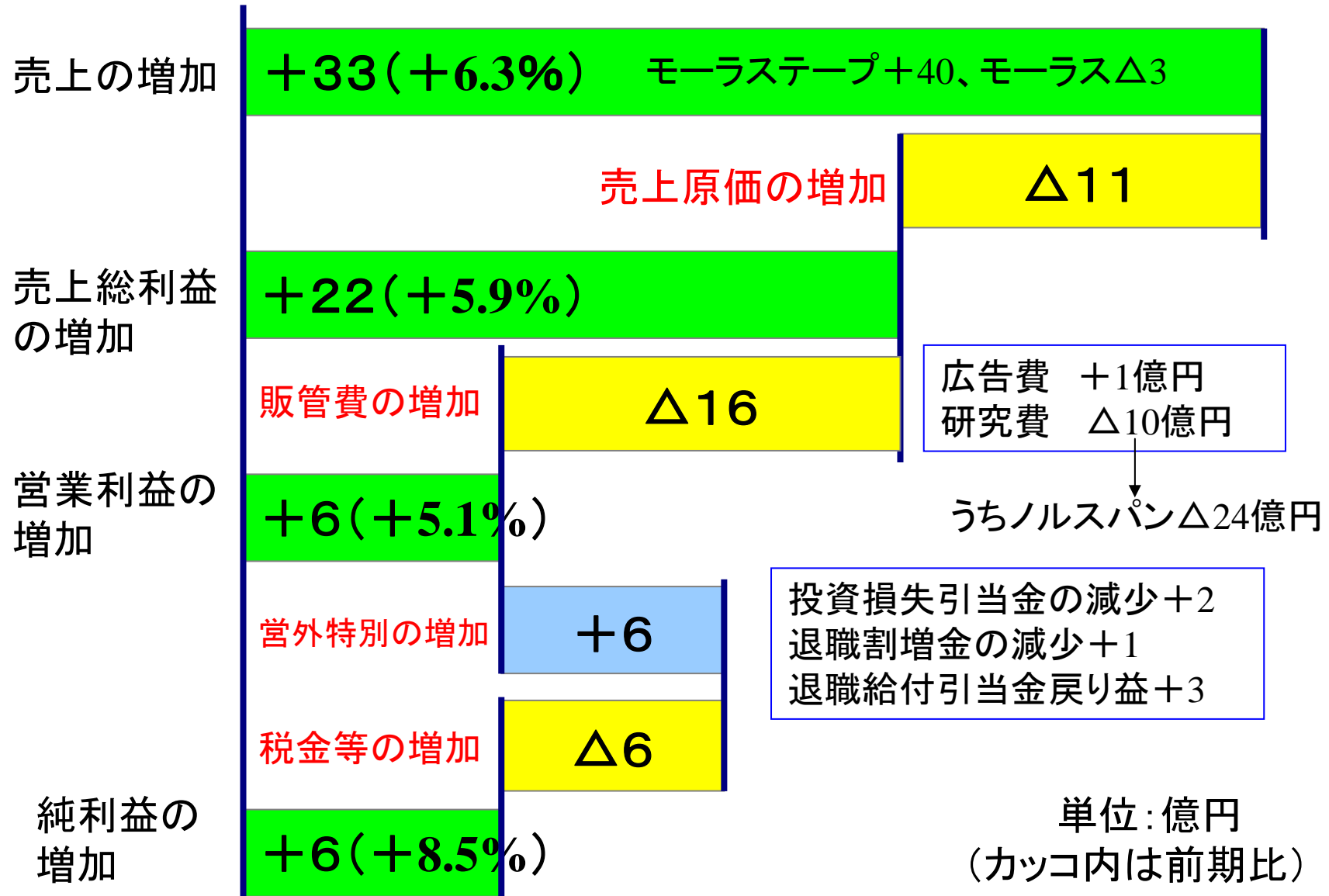
	2Q実績	前年 同期比	年間目標	年間目標の 前期比
医薬事業部	43,626	108.6%	85,500	108.0%
薬粧事業部	12,096	100.7%	22,700	104.9%
国際事業部	1,643	92.0%	3,300	102.0%
全社合計	57,366	106.3%	111,500	107.2%

主要商品別売上高

単位：百万円

		2Q実績	前年 同期比	年間目標	年間目標の 前期比
医療用医薬品	モーラステープ群	31,993	114.5%	62,600	111.4%
	(モーラステープL)	11,898	136.3%	23,600	127.0%
	モーラス群	6,750	95.1%	13,500	100.1%
	ナボール群	1,098	107.4%	2,400	118.5%
	インサイドパップ	607	84.0%	1,200	90.6%
一般用医薬品	サロンパス群	3,657	102.1%	7,100	104.4%
	サロンシップ群	2,366	102.6%	4,000	97.2%
	エアーサロンパス	1,158	104.5%	1,600	96.4%
	ブテナロック	1,452	81.0%	2,500	94.8%
	フェイス群	2,174	118.2%	5,000	134.7%

損益サマリー（単体）



2008年2月期の業績予想

単位:百万円(カッコ内は前期比)

	連結	単体	連単倍率
売上高	117,500 (107.0%)	111,500 (107.2%)	1.05
営業利益	28,700 (109.8%)	27,900 (107.7%)	1.03
経常利益	29,500 (109.3%)	28,500 (106.3%)	1.04
当期純利益	17,500 (110.4%)	17,000 (106.2%)	1.03

研究開発パイプラインの進捗 について

研究開発パイプライン

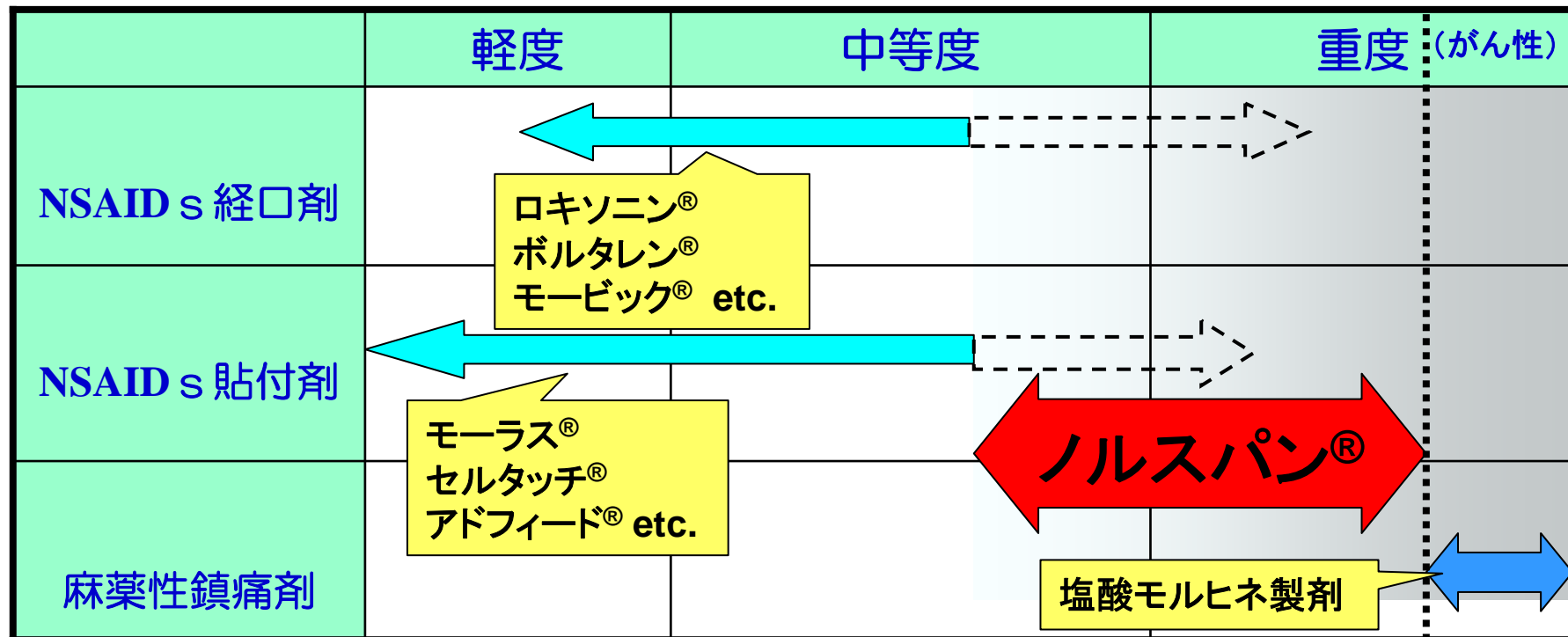
ステージ	テーマ名	薬物	特長	対象	剤型	適応症	次のステップ
申請	SG-01 (商品名:ケアシート)	-	ハイドロコロイド製剤(吸水特性、 適度な湿潤環境)	日	貼付剤	創傷被覆保護材 (医療機器)	07年度承認予定
申請	HFG-512	フェンタニル	DuragesicのGE品	米	TDDS	強鎮痛	07年度承認予定
申請	FS-67(OTC)	サリチル酸 Lメントール	FDA対応のサロンパス	米	貼付剤	肩こり、筋肉痛	07年度承認予定
申請	KPT-220	ケトプロフェン	モーステープの効能追加	日	貼付剤	関節リウマチ	08年度承認予定
PⅢ	HKT-500	ケトプロフェン	モーステープの米国導出	米	貼付剤	関節、腰背、筋肉痛	10年度/申請
PⅢ	ノルspan (ムンディファーマ社 から日本での独占 販売権取得)	ブプレノル フィン	TDDSによる慢性・非がん性 の強鎮痛	日	TDDS	強鎮痛(変形性関節 症、腰痛症)	09年度/申請
PⅢ	HFT-290	ケエン酸 フェンタニル	TDDS(1日製剤)による投薬 コントロール	日	TDDS	癌性疼痛緩和	08年度/申請
PⅡ	HPL-509	ペルゴリド	TDDSによる投薬コントロー ルと副作用の低減	日	TDDS	抗パーキンソン	中断

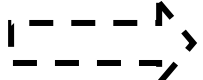
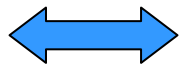

※黄色の部分が前回6/28発表より変更のあった箇所です。

ノルспан概要

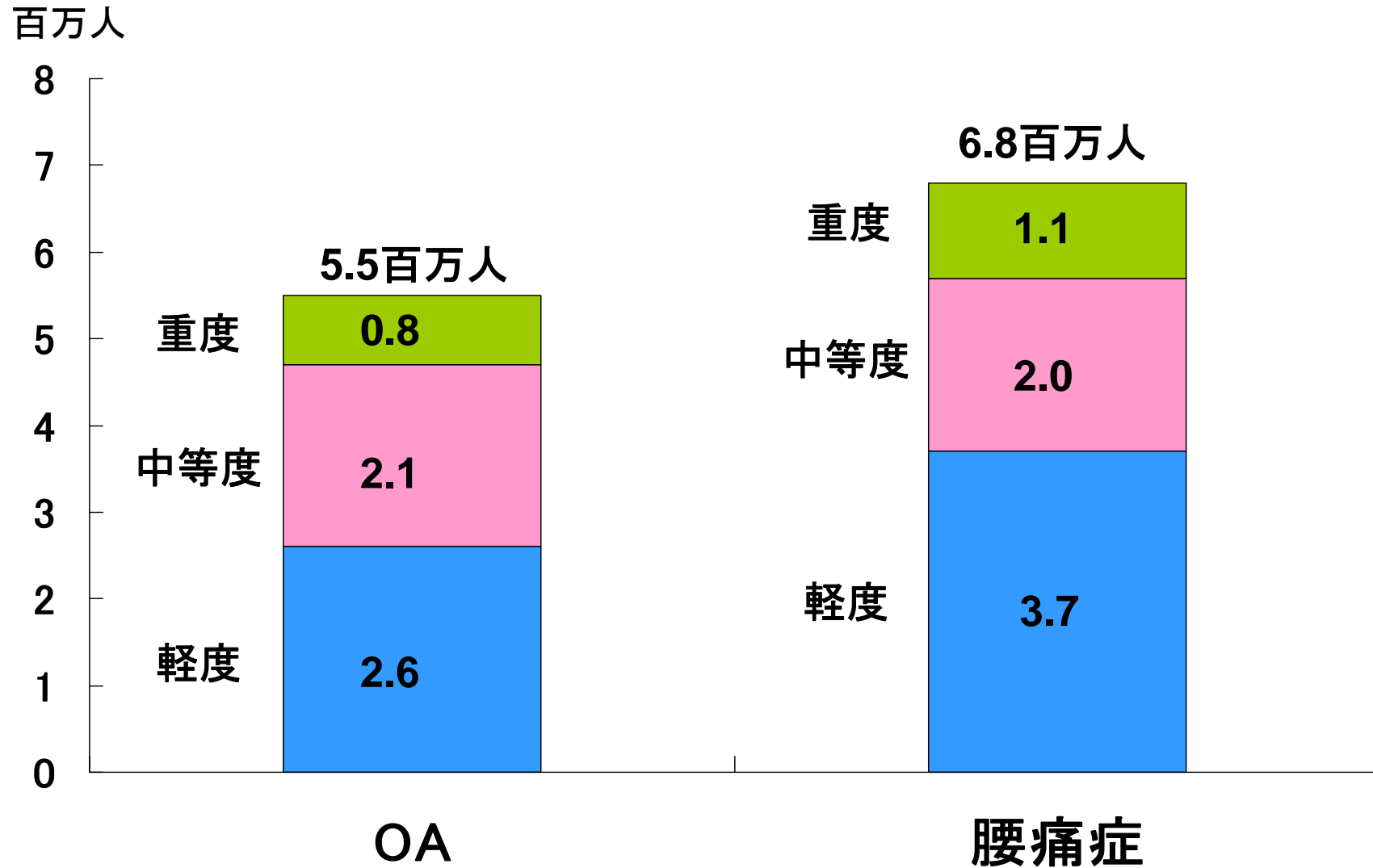
- 商品名： NORSPAN®、ノルспан®
- 製剤： ブプレノルフィン含有貼付剤
- 用法： 1週間に1回貼付する
- 用量： 5 μ g/hr, 10 μ g/hr, 20 μ g/hrの3製剤。小用量から開始し鎮痛効果を得られる維持用量に達した後に継続投与する。
- 適応症： NSAIDsによる治療で鎮痛効果が得られない腰痛症、OA患者における疼痛の管理
- 上市国： デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、オーストラリア、アイルランド、イギリス、ドイツ
- 開発状況： アルゼンチン、カナダ、ブラジル、イスラエル、米国
- 製造会社： LTS社 (Lohman Therapie-Systeme; 独)

日本の非がん性疼痛慢性疼痛市場における ノルスパン®の位置づけ



-  : ・ 鎮痛効果が不十分
 ・ 消化管障害に代表される副作用のため高用量を長期間投与することが困難
-  : がん性の強い痛み到处方される
-  : 現状、十分な疼痛管理を可能とする薬剤が無い

日本における痛みの強さ別OA、腰痛症患者数



※想定数

※Source: L.E.K. interviews and analysis

ノルスパンの対象患者数と販売枚数 (予想値)

疼痛重度別患者数 (百万人)

	OA	腰痛
合計	5.6	6.8
重度	0.8	1.1
中等度	2.1	2.0
軽度	2.6	3.7

※予想値
 ※Source: L.E.K. interviews and analysis



重度疼痛患者の内ノルスパンの処方が
 予想される患者数 (百万人)

OA		腰痛	
44%	0.35	43%	0.47



平均年間投薬週: 26.9週



予想年間販売枚数(百万枚)

OA: 9.47	腰痛: 12.72
----------	-----------



1週間薬価予想(3製剤間加重平均): 2~3千円



年間予想販売額 (百万円) **OA・腰痛 :200~300億円**

治験進捗状況

HFG-512(米国 オピオイド鎮痛剤)

- FDAによるGMP査察時の照会事項を対応中。
- 07年度中の承認予定。

FS-67(米国 OTCサロンパス)

- FDAによるGMP査察完了。
- Approvable Letter を2006年12月受領し、付随する承認条件への対応を行い、FDAからの回答待ち。
- 07年度中の承認予定。

KPT-220(日本 モーラステープリウマチ効能追加)

- 9月に申請実施。
- 08年度末の承認見込み

HKT-500(米国 モーラステープ)

- FDAへ再試験の内容確認の結果、一部の試験はプロトコールに同意が得られたため、再試験開始。
- 他の試験は内容を検討し、FDAと協議中。

HFT-290(日本 オピオイド鎮痛剤、1日1回)

- 現在PⅢ試験が順調に進行中。
- 予定通り08年度申請予定。

世界の人々のQOL向上を目指す

2008年2月期第2四半期 営業概況

2007年10月15日

久光製薬株式会社